

「専任医師による術前の積極的栄養・運動介入～『攻めの Prehabilitation』」

へご協力のお願い

ーリハビリテーション科の専任医師による術前診察・指導のあった患者さんー 【通常診療情報の調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センターNST 委員会では、以下の臨床研究を行っております。
内容をご確認ください。

（１）研究の概要

【研究の意義】

全身麻酔による手術を予定している患者さんの多くは病名告知以降、病気や食事制限による食事摂取量の低下、意欲低下や不要な節制・安静から、術前までに全身状態が悪化しているケースは少なくありません。そのため病名告知以降、術前までの期間に積極的栄養・運動介入を行い、術後早期回復を目指すリハビリテーションの重要性が注目され、これを Prehabilitation（プレハビリテーション）といいます。

当院では 2020 年 3 月より歯科医・看護師・管理栄養士・理学療法士らによる Prehabilitation を開始し、2022 年 5 月からは Prehabilitation を強化するために専任医師を定め、患者診察や処方行為を開始しました。

本取り組みの専任医師の介入効果を明らかにすることは、今後のさらなる取り組み強化に有用であると考えられます。

【研究の目的】

そこでこの研究では、Prehabilitation での専任医師の役割と介入効果について調べることを主な目的としています。そのため、対象調査期間中にリハビリテーション科の専任医師による術前診察・指導のあった患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

（２）研究の方法

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：研究機関長許可日～2023 年 12 月 31 日まで

（調査対象期間 2022 年 5 月（専任医師の診察開始日）～2023 年 5 月 31 日）

- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中にリハビリテーション科の専任医師による術前診察・指導のあった患者さんのカルテ等の治療データです。

調査項目：年齢、性別、傷病名、専任医師による診察・指導内容、
血液検査結果（Zn）等

- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター リハビリテーション科 部長

研究責任者：荻原 博

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)